



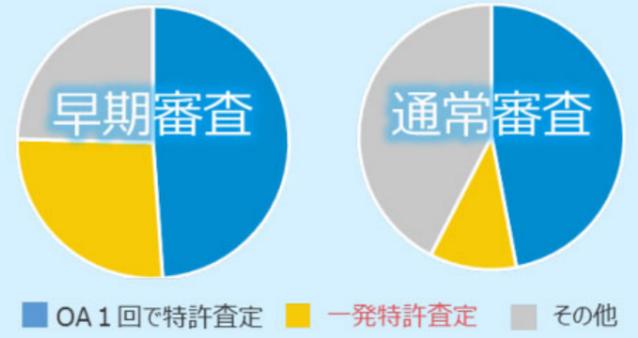
# AI/IoT, 早期審査

第1小委員会

## AI/IoT各国審査状況 | 早期審査の実態は？

各国で同じ権利がとれる？ 一発特許査定率が高い要因を検討中

IoT関連技術の横断的分類 (ZIT) を用いて 各国の審査状況を分析



2012~2016年の各年2月に審査請求された案件1000件を抽出し分析。

# 記載要件

第2小委員会

## 審決取消訴訟 (査定系) の検討 (2011~16年判決)

記載不備のない良質な明細書とは？ 記載要件の判断傾向は？

■ 医薬・化学分野 (22件) 棄却判決 (拒絶) の割合: **73%**

— 代表的な争点 —

- ・課題を解決する技術的な裏付の有無
- ・過度な試行錯誤を要するか否か

■ 電気・機械分野 (27件) 棄却判決 (拒絶) の割合: **59%**

— 代表的な争点 —

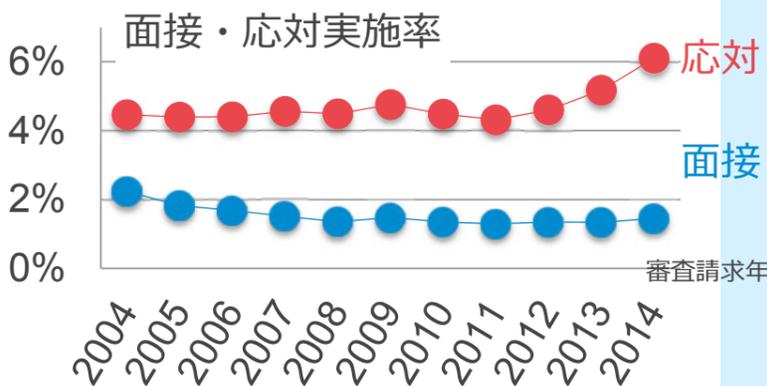
- ・請求項の記載の不明確さ (発明の詳細な説明/技術常識で補えるか)

# 面接審査

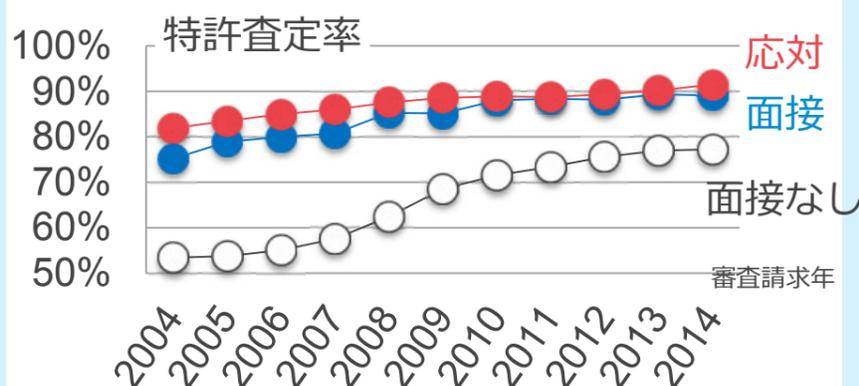
第4小委員会

## 様々なメリットのある面接審査について検討

“面接+応対”は年々増加



面接実施で特許査定率上昇



情報提供案件、外内案件も面接で勝率UP?

# 審査の質

第5小委員会

## EPOとの比較によりJPOの審査の質を検証

JP: 一発特許査定 VS EP: 日本語文献での新規性拒絶

EP新規性拒絶が妥当

EP-日本語X文献が、JP参考文献に記載有

【JPO審査の錯誤?】  
審査基準による違い?  
明細書表現による限定解釈?

EP-日本語X文献が、JP参考文献に記載無

【JPOのサーチに問題?】  
サーチの不備?  
Fターム付与精度の問題?

EP新規性拒絶が不当

【EPO審査の錯誤?】  
EP審査官の問題?  
クレーム和英翻訳の精度?

JPO-EPO間で判断が食い違った案件を抽出して原因を分析